

会議等開催結果報告書

| | | | |
|--------------------|--|-----|--------------|
| 1. 会議名 | 令和元年度(2019)第1回出雲市介護保険運営協議会 | | |
| 2. 開催日時 | 令和元年(2019)7月18日 木曜日 14:00～16:10 | | |
| 3. 開催場所 | 出雲市役所本庁3階 庁議室 | | |
| 4. 出席者 | <p><委員></p> <p>飯國吉子委員、飯塚勉委員、磯田洋平委員、岩崎陽委員、加藤哲夫委員、河原修委員、是光章一委員、齋藤茂子委員、塩飽邦憲委員、須谷生男委員、竹内一子委員、多田好江委員、永島真奈美委員、中山博識委員、原洋子委員、福場由紀子委員、祝部裕子委員、松浦久美子委員、松本弘委員、三原順子委員、山崎文夫委員、渡部雅人委員〔西嘉直氏(出雲保健所)代理出席](23名)(50音順)</p> <p>欠席：嵐谷直美委員、高橋幸男委員、牧野由美子委員 (3名)</p> <p><事務局></p> <p>健康福祉部長、高齢者福祉課長、医療介護連携課長 ほか</p> | | |
| 5. 会議等において検討された事項等 | <p>1 開会</p> <p>2 健康福祉部長あいさつ</p> <p>3 委員自己紹介</p> <p>4 会長、副会長選出</p> <p>5 会長、副会長あいさつ</p> <p>6 議事</p> <p>(1) 第7期計画に係る平成30(2018)年度の評価等について (資料1)</p> <p>(2) 令和元年度介護保険運営協議会・部会スケジュールについて (資料2)</p> <p>(3) 既存の高齢者グループホーム事業所の廃止に伴う今後の対応について (資料3)</p> <p>7 報告事項</p> <p>(1) 平成30年度の実績について (資料4～資料7)</p> <p>(2) 介護保険第1号被保険者に係る保険料の低所得者軽減強化について (資料8)</p> <p>(3) 出雲市認知症ケア推進実施計画について (資料9)</p> <p>(4) 生涯現役促進地域連携事業の実施について (資料10)</p> <p>8 閉会</p> | | |
| 6. 担当部署 | 健康福祉部高齢者福祉課、医療介護連携課 | 連絡先 | 0853-21-6212 |
| 7. 会議録 | 別添のとおり | | |

令和元年度(2019)第1回出雲市介護保険運営協議会会議録(要旨)

| | |
|-------------------|---|
| 1. 開会 | 本協議会を公開で開催、傍聴人 1名 |
| 2. 部長あいさつ | 省略 |
| 3. 委員自己紹介 | 省略 |
| 4. 会長、副会長 選出 | 会 長 塩飽邦憲委員 副会長 齋藤茂子委員、中山博識委員 |
| 5. 会長、副会長 あいさつ | 省略 |
| 6. 議事 | |
| 会長 | 議事について3点あります。それぞれ内容が異なりますので一つ一つ進めていきたいと思います。まず、資料1の第7期計画に係る平成30(2018)年度の評価の前に、報告事項の平成30年度の実績について、事務局から説明をお願いいたします。 |
| 事務局 | <u>資料4～資料7 「平成30年度実績について」説明</u> |
| 会長 | 続いて平成30年度の評価についても関連性があるので、説明をお願いいたします。 |
| 事務局 | <u>資料1 「第7期計画に係る平成30(2018)年度の評価等について」説明</u> |
| 会長 | 今回新任の委員さんには、多岐にわたり平成30年度のことなので経過がわかりにくいところと思いますが、ご意見ご質問をいただきたいと思います。 資料4の6ページをご覧くださいと思います。介護給付費の経緯を表示しています。2016年度から2018年度にわたり約162億円から166億円が介護給付費として使われています。介護保険がスタートした2000年度は、出雲市は61億円でした。2005年度か2006年度くらいは、急激に伸びて107億円でした。2012年度は141億円、2015年度は159億円と、この頃から介護給付の大きな伸びが止まっています。これは、高齢者数もあまり大きな変動をしなくなったということと、高齢者の2割が要介護者であるがそれも大きな変動がなくなった、また新たなサービス特に施設系ができると給付費が伸びますが、それを抑制してきたということで167億円に留まってきています。以前は、施設サービスの特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設が半分を占めていたところですが、在宅サービスが増えてきたことにより、それが全体の1/3か1/4になってきたということが、大きな経過であります。国は要支援1や要支援2について、専門的なサービスでなく地域のサポートエリアに転換していくことで、総合事業や地域密着のところでは支援していくところが増えてきたことが大きな流れです。 |

| | |
|-----|---|
| A委員 | <p>平成 30 年度の評価の評価指標番号 2 について、自立支援・重度化防止につながったかということに、改善(17.5%)、維持(80.0%)の数字だけ見ると、評価段階が 3 ということは評価が低いのではと思いますが、その点についていかがでしょうか。</p> <p>それと指標番号 6 の課題について、一部の専門職に負担が偏っているという点ですが、報酬や保健関係とか制度上もっと充実すべきところがあるのかどうか、ありましたらご回答お願いします。</p> |
| 会長 | <p>指標番号 2 の地域ケア会議について、事務局から説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>地域ケア個別会議ですが、年 12 回開催の内、下半期上半期 2 回をまとめの月として、この時に 5 か月間の評価を行うことにしています。高齢の方で大変な状況が多い中、ケアマネさんや事業所の努力もあり、「維持」の方が 80%という結果ですが、サービスの提供やケアプランの部分に、まだまだ問題が多いのではないかとケアマネさん自身の評価もありまして、3 という評価とさせていただきます。</p> |
| 会長 | <p>資料 4 の 16 頁に地域ケア個別会議について書いてあるのですが、地域ケア会議自体が、先進的な所や小さい所では中学校区単位で開催されている。一方、出雲市では医療機関が中学校区を超えて受診状況があるので、特に医療や介護について中学校区だけで完結しない側面もあるので、地域ケア会議を今後全市一本でされていかれるのか。それと地域課題の抽出についても、積極的にお願いしたいのですが整理をしていただきながら、この協議会でも出していただけたらという要望です。</p> |
| 事務局 | <p>現在、全市一本で地域ケア個別会議を実施してきています。地域ごとのいろいろな課題が少しずつ見えてきています。地域の課題についても、ここの場で提出させていただけたらと思います。</p> <p>中学校圏域での開催についてですが、専門職に入っていただいていたの会議としてまして、人材的にもなかなか難しいところであると思います。</p> |
| 会長 | <p>全市的に行うのでしたら、専門職といったメンバーが必要であると思いますが、地域で密着したところで行うとしたら身軽な考えでも良いかなと思います。</p> <p>指標番号 6 について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>指標番号 6 について、リハ職さんは市内の 6、7 医療機関に限られているところです。報酬等について、定期的にご意見を聞きながら年度ごとに改善に向けて協議をさせていただいているところです。</p> |
| 会長 | <p>ということで、よろしいでしょうか。</p> |
| A委員 | <p>ありがとうございました。</p> |

| | |
|-----|--|
| 会長 | 他の方はいかがでしょうか。1号被保険者のB委員さん何かありますでしょうか。 |
| B委員 | 地域で認知症サポーターの養成とか、認知症が進んでいく防止策となるような企画を行い、出かけていただく活動をしています。市の施策については、厳しい評価を受けながら行っておられるなど感じ取ったところです。 |
| 会長 | 地域包括ケアの役割を話していただいたと思います。他はよろしいでしょうか。 |
| C委員 | 事業についてということではないですが、資料7の19頁に福祉タクシーについて、出雲市内のタクシー事情が利用しづらいということを聞きます。どのように認識したらよいでしょうか。 |
| 事務局 | 移動支援の考え方ということによろしいでしょうか。タクシー事業者さんについて雇用難の状況であり、運転手さんの不足により、なかなか議論が進まないということが実態です。 |
| 会長 | 資料1の評価について、よろしいでしょうか。 |
| 委員 | 質疑なし |
| 会長 | 次に、資料2 令和元年度介護保険運営協議会・部会スケジュールについて、事務局より説明をお願いします。 |
| 事務局 | <u>資料2 「令和元年度介護保険運営協議会・部会スケジュール（案）」説明</u> |
| 会長 | 17ページの資料2について、ご質問はありませんか。 |
| 委員 | 質疑なし |
| 会長 | 続いて、資料3 既存の高齢者グループホーム事業所の廃止に伴う今後の対応について、事務局より説明をお願いします。 |
| 事務局 | <u>資料3 「既存の高齢者グループホーム事業所の廃止に伴う今後の対応について」説明</u> |
| 会長 | るんびにい苑について増床はないのですが、特養のユニット型を整備していく上でグループホームを廃止していくというものです。7期計画の中でグループホームを整備していくということがあります。待機者数もある中でそれが達成できないということになります。これについて、ご意見ご質問がありますか。 |

| | |
|---------|---|
| D委員 | <p>グループホームについて、待機者もあるが空床もある。職員が不足していて縮小していく状況が、これからの流れであるのではないかと考えます。</p> <p>部会のスケジュール資料2にあります、今後の特養の整備のあり方について、これとは関係あるのですか。</p> |
| 事務局 | <p>資料2にある特養の整備のあり方についてとは関係ありません。特養の整備については、国県がユニット型に重きをおいて補助していくということになっていますが、比較的費用も安い多床室に入所希望も多くあるため、市としても補助対象となるよう要望を行っているところです。今後、将来を見据えて特養の多床室を維持していくかどうかについて、総合的に市内で検討していかないといけないと考えています。</p> |
| D委員 | <p>わかりました。国の方かわかりませんが、特養をあまり増やさないような方向づけをされているように思いますが、それとは相反するようなものがあるのかなと思いついていました。</p> |
| 会長 | <p>ユニットケアは、例えば6床ごとに集まる場があって、場合によっては一緒に炊事をしたりお茶を飲んだりという、小さい集まりで行っています。多床室では、大きな集まりの場が一つしかないところで、集まっているいろいろなことができないということがあります。</p> <p>残された能力を發揮していってもらうには、ユニット型が良いではないかということも事実です。一方では、入所費用が高くなる、スタッフも足りないというマイナス面もあります。</p> <p>住みやすさ、自立に向けたケアの在り方に併せてニーズを見ながら、今後どうするかという検討となっていきます。他にいかがでしょうか。</p> |
| E委員 | <p>グループホーム廃止により、9床分の空きが必要になってくると思います。今入所されている人は、計画的に空き状況をみながら、そちらに移動してもらうということでもよろしいでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>随時、空き状況をみながら特養に移動したいという人はそちらに移動してもらったり、他のグループホームに移動したいという人にはそこへ移動してもらうという選択肢もあろうかと思えます。</p> |
| E委員 | <p>ありがとうございました。</p> |
| 会長 | <p>これに関しては当初計画より9床減りますが、このとおりでよろしいでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>質疑なし</p> |
| 7. 報告事項 | |
| 会長 | <p>それでは、報告事項が2つあります。</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>まず、資料 8 介護保険第 1 号被保険者に係る保険料の低所得者軽減強化について、事務局より説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p><u>資料 8 「介護保険第 1 号被保険者に係る保険料の低所得者軽減強化について」説明</u></p> |
| 会長 | <p>現在の情勢では 10 月に消費税が 10% となると思われます。住民税非課税世帯について今年度は半分の料率で、令和 2 年度からは完全実施の料率となるということです。これについて、ご意見ご質問はありませんか。</p> |
| 委員 | <p>質疑なし</p> |
| 会長 | <p>次に、資料 9 出雲市認知症ケア推進実施計画について、事務局より説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p><u>資料 9 「出雲市認知症ケア推進実施計画について」説明</u></p> |
| 会長 | <p>85 歳以上の後期高齢者で認知症対象者も多いという中、認知症施策の大綱も定められたところです。これを受けて市での認知症ケアの計画を立てて行っているというところです。これについて、よろしいでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>質疑なし</p> |
| 会長 | <p>それでは、最後の資料 10 生涯現役促進地域連携事業について、事務局より説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p><u>資料 10 「生涯現役促進地域連携事業の実施について」説明</u></p> |
| 会長 | <p>国の事業が採択され、高齢者の社会参加を広めていこうというものです。シルバー人材センターでは、個別に派遣業で工場などにも派遣しておられます。それらをより充実させていこうというものであります。なにかご質問ありますか。</p> |
| 委員 | <p>質疑なし</p> |
| 会長 | <p>それでは、議事と報告事項について終了しましたので、事務局にお返しします。</p> |
| 8. 閉会 | |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。 いろいろなご意見をいただきながら、介護事業の推進をしていきたいと思ひます。 以上で、閉会とします。</p> |